

(参考) ITAMAE 3 期企画メンバーの活動の様子

- 1 毎週 TIB に集まり活動し、有識者との勉強会や過去の ITAMAE 経験者等からアドバイスをもらいながら企画を練り上げました。



- 2 北欧最大級のスタートアップイベント「SLUSH」への参加、都内での 1 泊 2 日の企画錬成合宿、TIB でのイベント実施などを通じて実践し、グローバル・アントレプレナーシップを同世代へ発信していきました。



- 3 SusHi Tech Tokyo 2026 では、一人ひとりの挑戦を後押ししたいという思いを込めて学生パビリオンを設置しました。海外スタートアップを巡るツアーや学生起業家向けピッチコンテスト「出世魚ピッチ」の企画運営を行いました。

さらに、大学等と連携して同世代の仲間を集め、多くの学生団体及び学生起業家の参画や、受付・誘導等の会場運営を担う学生ボランティア延べ 846 名の参加につなげました。



<活動を終えた ITAMAE 3 期企画メンバーの声>

- 多くのエコシステムプレイヤーと関わるという「面白い世界」を知ることができ、自分の人生を変えてくれた。頑張った分、自分にとっての学びになることが多いため、同世代には是非 ITAMAE 企画メンバーへの参加を勧めたい。
- 同世代の同じような志を持つ仲間と一緒に何かをしてみたい、という思いがあり、ITAMAE 企画メンバーに参加した。アイデア創出から実現までやり切る経験を積むことができるとともに、自身の強みを把握でき、自分が社会で通用するかを図ることができた。



(動画) SusHi Tech Tokyo 2026 での ITAMAE の活動
https://itamae.metro.tokyo.lg.jp/3#itamae_movie